

# NVC Monthly



寝屋川映像同好会会報

第86号(201609)

発行 竹田 幸男



## 竹炭づくり活動展

寝屋川竹炭づくりの会が主催する第4回活動展が、8月22日～27日の間、門真市の松心会館2階のギャラリーで開催されていました。

活動状況のパネル展示をはじめ、竹細工・竹炭加工品など、平均年齢73歳の皆さんの活躍振りと作品が多数展示されていました。我が同好会の会員もメンバーとなって活躍しています。また同好会の会員も竹炭づくりの会の活動をビデオ作品の題材にするなど頑張っています。

## 例会の窓

平成28年8月例会

日時：8月10日（水）13：30

場所：市民活動センター4F こども部屋

出席者：新井 小笠原 妹尾 竹田 谷

欠席者：3名（50音順・敬称略）

### 例会次第

#### 1. 報告・連絡事項

- (1) 会報 田淵さん
- (2) 映像協会・映像寝屋川 副会長 大口富美子さん逝去（7/31）
- (3) 映像寝屋川 元会長 蚊野大嶺さん逝去（6/7）

#### 2. 協議事項

- (1) 第4回文化連盟展の結果
- (2) 市民活動センターふれあいフェスタ（7月9日）の結果
- (3) 第2回 撮影会について。
  - ・一案 高槻で温泉と食事を含み（1,800～）撮影会
- (4) 本年の大阪アマチュア映像祭（10月30日）出品作
  - ・大口富美子 「国宝姫路城」（映像寝屋川・・・遺作）
  - ・小笠原邦雄 「初冬の詩」
  - ・竹田幸男 「友好の架け橋」
- (5) 今年の市民文化祭出品作品を用意願う。9月例会で締め切る。（10分以内）
- (6) 3月のビデオ作品発表会の計画
  - ・規模は前回並みか。今回は人集めが課題になる。
  - ・9/11 会場申し込み
  - ・1/11 出品作品決定
  - ・1/22 プログラム原稿決定
  - ・2/8 プログラム配布
  - ・3/11 発表会実施

#### 3. 映写・研究発表

- (1) 竹田さん「大口さん さようなら」
  - ・葬儀の状況記録
- (2) 竹田さん「寝屋川文化連盟の活動記録 会員親睦研修会（H.26.12.8）」  
16分 7/31の第4回文化連盟展のアルカスホールで上映されたもの
- (3) 小笠原さん「初冬の詩」5分18秒 本年度大阪アマチュア映像祭出品作
- (4) 谷さん「ありがとう」 4分47秒
  - ・東京アマチュア映像祭でチャレンジ賞に入賞されたもの。



- 4 . 各会員の最近の活動状況・情報交換・当面する問題点等（略）  
5 . 来月の定例会 9 / 1 4（水）1 3 : 3 0 市民会館 4 F



## 故郷の墓掃除とお墓参り

田 淵 健 二

私は五人兄弟の次男坊で、父が永眠した49日の法要の時 兄が「墓守」をする者に財産の全てを渡そうと云うことになり 兄弟5人が捺印する。

母はびっくりしていたが、兄弟が元気な間は農業の「節目」には誰かが帰って手伝うからと当時5男の弟に父の後を継いでもらうことにした。

墓は本家の墓など、4箇所あり都会の整地されたお墓と違いほっておけば草ぼうぼうになり大変である。したがってとうてい一日では掃除が出来ないので、必ず誰かが応援に駆けつけることにしている。



～ 墓掃除をする4箇所の中の一つ～

墓掃除が終わったら13日は「仏壇」の飾り付けと夕方になれば「灯籠」を取り付けて灯籠にローソクを灯す。

14日は盆で各お墓・地藏尊等約8箇所全員でお参りをする。総本家の仏壇には兄弟と息子がお参りをする。午前中は全員で お参りをするが、午後は兄弟と次ぎの代を継ぐ息子達と一緒に親戚のお墓・仏壇にお参りに出かける。（約5箇所のお墓と4箇所の仏壇）急いでお参りをしても家にたどり着くのは夕方で薄暗くなる。

帰って来ると恒例の「バーベキュー大会」「花火」を子供・孫たちは楽しみにしており準備をして大人は一杯飲みながら歓談をする。あっと云う間に日が変わろうとする時間になり、あらかた片付けて全員が仏壇でお参りをして一日が終わる。

16日は盆の仏さんを川に流す行事と灯籠の引き上げが有り出来る限り都合の付く者が残りお手伝いをする。これが定例のお盆行事になっている。

遠方の親戚の仏壇・お墓は盆の行事で帰る時に余裕もって帰りお参りしている。

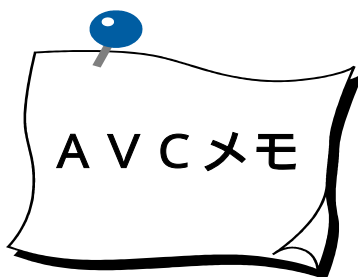
お墓参りの順番など写真にナンバーを入れて、お参りをするお墓・仏壇と家族の写真を書し、次ぎの代の皆さんに分かるようにしている。

約10年前実家を継ぐ弟が家を改築したが、父母の思い出を少しでも残したいと大黒柱・小黒柱をはじめ 仏間のある部屋などを中心にうまく残してリニューアルし、旧3階建てを2階にし 昔煙でくすんだ木材もそのまま活用し父母の部屋も別途造ってくれた。この部屋には父母の遺品を整理し保存した。この部屋は普段は使っていないが、我々兄弟がお手伝いで帰ったときに活用している。

リニューアル費用は新しく建て替えた方が安い位だが、あえて父母の思い出を残して改築してくれた弟に兄弟一同感謝している。

故郷のお墓をはじめ 家・田畑・山林を守ってくれている弟に兄弟夫婦をはじめ子供達も大変感謝しているが、お墓の他 田畑の準備・田植え・稲刈りなど節目の時の手伝い以外はほとんど弟まかせで、申し分けなく思っているのが現状である。幸いな事に仕事は故郷から遠く離れているが次男の息子が後を継いでくれると言うので有難いと思っている。それに男の孫が生まれ 楽しみにしている。

我々兄弟も年を取り欠ける者も出ているが、兄弟の子供達が力を合わせ「ファミリー」全員が頑張る故郷を守りたいと云う姿をみて 有難いと思っている。



## テープ 鳴 き

竹 田 幸 男

テープはどのような声（音）で鳴くのでしょうか。

「キーキー」という声で鳴きます。オーディオ・ビデオに関して磁気テープは記録して、すぐ再生できる記録媒体の王者として君臨しましたが、今は他の形態の記録再生媒体に取って代わられつつあります。テープを見つけたら、早くCDやDVDに変換しないと、再生する機器が無くなってしまいます。この間も整理中に5形（5インチ）のオープンリールテープを見つけました。我が家で唯一残っているオープンリールテープレコーダにかけてみると子供達が弾いている電子オルガンの音でした。テープが聴けなくなる前に、とってICレコーダにつないでダビングを始めました。するとヘッドの辺りから「キーキー」という音

が出始めて、それが次第に大きくなってきます。ダビングを止めて再生してみると、はたして録音された音に重なって「キーキー」という音が入っています。この音はテープの走行中に大気中に出てくるだけではなく、再生された電気信号にも混ざってしまっているのです。磁気テープに対する記録、再生の時は、記録・または再生するための「ヘッド」はテープに対して相対運動をします。オーディオの場合は固定されたヘッドに対してテープが走行します。このときの摩擦が原因でテープが進行方向に対して、細かく言えば、止まったり、進んだりを繰り返して「キーキー」という音を発し、また記録または再生の時にテープに記録される・またはテープから再生される信号もこの音と同じように変化を受けて耳に聞こえる音になる、と言うことのようにです。

家庭用のオープンリールテープレコーダでは、走行するテープとヘッドとの密着性を良くするためにテープに対してヘッドの反対側から、フェルトなどで出来た「パッド」を押し当てています。このパッドを押し当てることによって結果的にはテープとヘッドの摩擦も増大して、よりテープ泣きをしやすい状況を作り出します。試みにパッドを指ですこし後退させてやりますと、「キーキー」音が止まります。が、同時にテープの、ヘッドに対する当たり方が不安定になって音がフワフワと揺れてしまいます。「キーキー」が止まり、また音も、あまり不安定にならない範囲に指先の力をかけながら再生/ダビングを終えましたが、もとより音質は好ましくない状態ですが、何も残らないよりはマシと割り切るより他はありません。

プロ用のテープレコーダでは、家庭用のようなパッドはなく、送り出しリールと巻き取りリールとに相互にテープを引っ張るような方向にテンション（張力）をかけ、テンションの分力でテープをヘッドに押し当てて音質を保っています。家庭用と条件は違いますが、やはりプロ用でもテープ鳴きは発生するようで、テープレコーダの「鳴き（泣き）所」になっています。



**お願い**この会報をお読み頂いている方も多いと思います。今は読んで頂くだけの一方通行ですが、ご意見、ご感想などお寄せ頂ければ有難く思います。メールアドレスm-pic@outlook.jp（竹田）まで、ご連絡をお待ちしています。

## 寝屋川映像同好会 会員募集

当会では会員を募集しています。松愛会会員とそのご家族であれば、所属支部に関係なく入会して頂けます。

### 【活動内容】

■例会：日時：毎月第2水曜日 13：30～16：30

会場：寝屋川市民会館4階・市民活動センター

（寝屋川市秦町41-1 無料駐車場あり）

活動内容：各人の作品の映写と検討、映像制作上の質疑応答、活動の打ち合わせ等

撮影会：年2回程度

公開作品発表の機会：毎年11月・寝屋川市民文化祭・映像作品発表会

毎年10月頃 大阪アマチュア映像祭

2年に1回 映像同好会ビデオ作品発表会

2年に1回 寝屋川映像フェスティバル

懇親会：1月の例会前 新年食事会

12月 忘年会

その他随時研究会や講習会・レクリエーションなど開催

会費：入会金 3,000円 年会費3,000円

連絡先:メールアドレス [m-pic@outlook.jp](mailto:m-pic@outlook.jp) (竹田)